



北村 あや子 区政ニュース

区議会 2 月会議 予算特別委員会がスタート

来年度予算案を審査する予算特別委員会が 2 月 26 日から始まりました。日本共産党荒川区議団幹事長の横山区議が総括質問を行い、区民の暮らし応援を中心の予算編成へ、街づくりのありかたについて問いました。YouTube、ケーブルテレビでもご覧いただけます。2 月会議は 3 月 14 日まで行われます。それぞれ傍聴もできますので、ぜひお越しください。



議会日程は→

どうなった？陳情採択

コミュニティバスに関わる陳情 2 本→本会議で不採択に

- ① コミュニティバス「町屋さくら」復活の陳情
- ② コミュニティバス「さくら」の運賃値上げ反対、「町屋さくら」復活を求める陳情

2 件の陳情は日本共産党、立憲民主党が採択を主張しましたが、自民、公明、都民ファ等の賛同はなく不採択となりました。残念です。地域コミュニティバス、地域交通に関しては滝口新区長も区長選挙の時は公約に挙げていましたが…。

尾久生活実習所保護者会から要望した2件の促進に関する陳情→福祉・区民生活委員会で全会一致で採択

尾久生活実習所の浴室の整備と、専門職員の手配をして生活介護の利用者を順に入浴できる運用を整備すること。また、重度障害者が区内でいつまでも安心して暮らせるグループホームをと、保護者会の皆さんが長年求めてきたものの、改善されなかったということで出された陳情です。



尾久生活実習所の外観

委員会では全会一致で採択。新年度来年度予算案にそれぞれ盛り込まれていますが、グループホームは需要を満たす数とはならなそうです。用地確保の金額が予算に計上、「第一歩」的な予算です。今後も引き続き区議会でも要望していきたいと思ひます。ご意見をお寄せください。

本会議質問傍聴者の感想

本会議質問の傍聴に来てくださった方から感想が寄せられましたので、一部ご紹介します。

*初めての区議会傍聴です。優先席にある UD トークの字幕が見えたのでそれを見ながら傍聴したら、とても分かりやすかったです。聴覚障害がある方に向けた情報保障だと思いますが、どんな人にも優しく分かりやすいものだったと思いますので、他の席にもいくつか置いてあると良いのかなと思いました。また、大きいパネル(残りの時間が載っている)でも見れると、議員さんたちも読めて良いなと思いました。他の議員さんの質問が、より分かりやすくなると思いました。



(UDトークは音声認識と自動翻訳を活用した様々なシーンで活用できるアプリです。話した言葉が瞬時に端末画面に表示されます。)

*「ビジネス」や「採算」を重視するのに対し、日本共産党は「人権」を基にしており、改めて共産党の議員が議会にいることの重要性を感じました。

傍聴、ありがとうございました。UDトークは来年度から本格導入するために議会事務局が単語登録など頑張っていました。事務局にも感想を共有しました。傍聴者が聞きやすい、利用しやすい、わかりやすいように、今後も議会全体で改善していきたいと思ひます。



荒川区がん検診有料化方針

区議団アンケートにご協力ください➡



2人に1人はがんになる…現在の状況です。医学、薬学は進歩して、がんは早期発見・早期治療で治る病気になってきています。

荒川区立がん予防・健康づくりセンターで行ってきた区のがん検診事業。現在は胃の内視鏡検査のみ自己負担金1,000円が必要ですが、それ以外はすべて無料でした。ところが昨年、荒川区はがん検診の有料化方針を公表しました。まだ具体的な金額などは示されていませんが、有料化によって健診受診率低下につながりかねない大問題です。2年後の全面有料化を予定しています。

日本共産党区議団はがん検診有料化方針に係る緊急アンケートをWEB上で実施し(右上QRコード)、予算特別委員会など今後の議論に活かしてまいります。お忙しい中恐縮ですが、ぜひご協力をお願いします。

高齢者 紙おむつ支給の対象拡大を！

区の紙おむつ支給対象は介護保険認定で要介護4、5と要介護1～3で認知症のある方に限定されています。

認知症診断がない要介護1～3の方、要支援でも、必要な方は支給対象にしても良いのではないのでしょうか。

尿漏れの心配や体力の衰え、病気やけがでトイレに行くのがつらいなどで、特に就寝時、外出・散歩・通院時などは紙パンツを使用する方もいます。

原材料費や輸送費の値上がりで紙おむつの値段自体が上がっています。1か月5千円以上の支出は、昨今の物価高騰の中で大変な負担になります。

尿漏れを気にして外出を控えるとなれば、体力も認知機能も衰えます。運動不足は筋力を低下させ「尿漏れ・ちよい漏れ」状態を悪化させます。高齢者紙おむつ購入助成の対象拡大はフレイル予防にもつながります。ご意見をお寄せください。



【助成の問合せ】

福祉部高齢者福祉課高齢者福祉係

電話番号:03-3802-3111(内線:2661)

荒川区

緊急情報

紙おむつ購入費の助成

寝たきり又は認知症等で紙おむつを必要とする方に対し、紙おむつ購入券又は紙おむつ代を助成しています。申請月から対象となります。ご本人の住民税の課税状況により支給額が異なります。

※注釈 荒川区に転入なさった方は、当該年度及び前年度の住民税の証明書が必要となる場合があります。お問い合わせください。

対象は

1. 介護保険の要介護認定が要介護4及び5の方
2. 要介護1から3で認知症のある方
3. 入院中で、1・2に準ずる状態にある方(助成決定前に聴き取り調査を実施します。別途必要書類等ございます)
4. 身体障害者手帳1級及び2級の方
5. 愛の手帳1度及び2度の方

※注釈 上記4・5に該当の第2号被保険者は、1・3のいずれかに該当した場合のみ対象

支給内容:紙おむつ購入券

非課税の方は、1か月7,800円分(2,600円券を3枚)、課税の方は、1か月3,900円分(1,300円券を3枚)の購入券を支給します。

購入券取扱店で10%分の自己負担金を支払ったうえで紙おむつと引き換えます。

!!! 自動音声の電話で未納料金請求 … 詐欺にご注意を !!!

自動音声の電話で未納料金を請求する詐欺が2月半ばから多発しています。実在する事業者を語って電話がかかってきます。地域の皆さんから複数相談がありました。なんと、区的生活安全課にもかかってきたようです。身に覚えのない未納料金を請求されても、絶対に相手にせず無視してください。詐欺です！



日時:3月21日(金) 18:30~20:00 TEL&FAX:03-3894-6668 要予約

会場:北村あや子事務所(西尾久2-4-8 1階)

日々の生活、仕事、相続…ひとりで悩まずに相談を。

弁護士と北村がお伺いします。

